

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース1年生								
科目名	KIDデザイン I B							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数	1	
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	月	講時	3・4	
担当教員①	武田 規央	実務経験	ファッションデザイン、雑貨デザイン、ブランディング、進路指導					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己PR基礎(ポートフォリオ作成、プレゼンテーション習得)</li> <li>就活知識の習得、就活ツールの制作</li> </ul>							
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポートフォリオ、作品等を使ったプレゼンテーションができる</li> <li>就職、進学活動に向け、1年間の成長と成果を整理することができる</li> </ul>							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
自己PRのツールとして、ポートフォリオを所定の条件で制作、完成できる				○				
K展作品について、デザイン発想のステップに沿ったプレゼンができる			○					
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業ガイダンス/ポートフォリオ概要</li> <li>就活アンケート ・就活スケジュール</li> </ul>		⑨	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポートフォリオ制作8(製作)</li> <li>学内合同企業説明会準備</li> </ul>				
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポートフォリオ制作1(ラフ制作)</li> <li>企業研究1(企業検索)</li> </ul>		⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>学内合同企業説明会準備</li> <li>自己分析ワーク</li> </ul>				
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポートフォリオ制作2(レイアウト)</li> </ul>		⑪	<ul style="list-style-type: none"> <li>面接の種類</li> <li>面接ロールプレイング</li> </ul>				
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポートフォリオ制作3(写真加工)</li> <li>企業研究2(仕事の軸足ディスカッション)</li> </ul>		⑫	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレゼンテーション1(組立て)</li> </ul>				
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポートフォリオ制作4(キャプション)</li> <li>企業研究3(15社ピックアップ)</li> </ul>		⑬	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレゼンテーション2(組立て・練習)</li> </ul>				
⑥	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポートフォリオ制作5(表紙等)</li> <li>企業研究4(15社ピックアップ)</li> </ul>		⑭	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレゼンテーション3(練習)</li> <li>履歴書修正1</li> </ul>				
⑦	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポートフォリオ制作6(印刷)</li> <li>インターンシップ準備1(リスト作成)</li> </ul>		⑮	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレゼンテーション4(練習)</li> <li>履歴書修正2</li> </ul>				
⑧	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポートフォリオ制作7(中間チェック)</li> <li>インターンシップ準備2(リスト作成)</li> </ul>							
持ち物	パソコン・マウス・学生手帳(スケジュール帳)・筆記用具 ※ポートフォリオ製作はパソコン必須です。							
履修上の注意	この授業は、自己PRに必要な「ポートフォリオ」を製作し、それを効果的に伝える「プレゼン」を学びます。同時に企業研究・説明会を通して、自身の「進路希望」を定めます。 全て連動していますので、ひとつひとつを丁寧に取り組むこと、積み上げていくことを大切に受講してください。							

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース1年生							
科目名	レザーワーク I Ba						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	水	講時	1・2
担当教員①	安東 卓哉	実務経験	革製品企画・製造、 バッグ企画・製造				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・型紙基礎</li> <li>・革製品制作(基本アイテム)</li> </ul>						
到達目標	ミシンと手縫いを併用し、革製品を商品として製作できる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
作品のデザインプロセス、デザインポイントを説明できる□			○				
授業ワーク内で、丁寧に裁断、組み立て、縫製ができる				○			
課題の提出期限を守り、積極的に取り組む							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	obra商品企画 デザイン、型紙		⑨	財布の制作 型紙、紙サンプルの制作			
②	obra商品企画 型紙、サンプル制作		⑩	財布の制作 紙サンプルの制作、生地のカット			
③	obra商品企画 生地のカット、組み立て		⑪	財布の制作 生地のカット、革の漉き			
④	obra商品企画 組み立て、縫製		⑫	財布の制作 組み立て、縫製			
⑤	obra商品企画 組み立て、縫製		⑬	財布の制作 組み立て、縫製			
⑥	obra商品企画 組み立て、縫製		⑭	財布の制作 組み立て、縫製			
⑦	obra商品企画 組み立て、縫製		⑮	財布の制作 組み立て、縫製			
⑧	財布の制作 デザイン、型紙						
持ち物	ミシン道具、型紙作成に必要な道具一式						
履修上の注意	学んだ内容は次の課題の基礎となっていきます。自分なりのメモなど次に活かしていく学びに留意していきましょう。						

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース1年生							
科目名	レザーワーク I Bb						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	木	講時	1・2
担当教員①	安東 卓哉	実務経験	革製品企画・製造、 バッグ企画・製造				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・型紙基礎</li> <li>・革製品制作(基本アイテム)</li> </ul>						
到達目標	ミシンと手縫いを併用し、革製品を商品として製作できる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
作品のデザインプロセス、デザインポイントを説明できる□			○				
授業ワーク内で、丁寧に裁断、組み立て、縫製ができる				○			
課題の提出期限を守り、積極的に取り組む							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	obra商品企画 デザイン、型紙		⑨	財布の制作 型紙、紙サンプルの制作			
②	obra商品企画 型紙、サンプル制作		⑩	財布の制作 紙サンプルの制作、生地のカット			
③	obra商品企画 生地のカット、組み立て		⑪	財布の制作 生地のカット、革の漉き			
④	obra商品企画 組み立て、縫製		⑫	財布の制作 組み立て、縫製			
⑤	obra商品企画 組み立て、縫製		⑬	財布の制作 組み立て、縫製			
⑥	obra商品企画 組み立て、縫製		⑭	財布の制作 組み立て、縫製			
⑦	obra商品企画 組み立て、縫製		⑮	財布の制作 組み立て、縫製			
⑧	財布の制作 デザイン、型紙						
持ち物	ミシン道具、型紙作成に必要な道具一式						
履修上の注意	学んだ内容は次の課題の基礎となっていきます。自分なりのメモなど次に活かしていく学びに留意していきましょう						

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース1年生							
科目名	バッグメイキング I Ba						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	金	講時	1・2
担当教員①	喜田 風太	実務経験	革製品企画・製造、 バッグ企画・製造				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・型紙基礎</li> <li>・バッグ制作(基本アイテム)</li> </ul>						
到達目標	デザインと機能性の関係性を意識し、商品を想定した丁寧な製作ができる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
型紙制作・ミシンの正確性等、総合的な技術から判断				○			
製品を意識して制作技術や制作手順を守ってモノづくりを理解できる				○			
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	ポストン型バッグ デザイン画 型紙制作		⑨	企業連携課題 デザイン画			
②	ポストン型バッグ 型紙制作		⑩	企業連携課題 型紙作成 生地裁断			
③	ポストン型バッグ 型紙制作		⑪	企業連携課題 組み立て 縫製			
④	ポストン型バッグ 生地裁断		⑫	企業連携課題 組み立て 縫製			
⑤	ポストン型バッグ 組み立て 縫製		⑬	企業連携課題 組み立て 縫製			
⑥	ポストン型バッグ 組み立て 縫製		⑭	企業連携課題 組み立て 縫製			
⑦	ポストン型バッグ 組み立て 縫製		⑮	企業連携課題 プレゼンテーション			
⑧	ポストン型バッグ プレゼンテーション						
持ち物	ミシン道具、型紙作成に必要な道具一式						
履修上の注意	バッグを作るうえでの基礎を学びます、今後応用する上でも基礎をしっかりと覚えておくことが重要です						

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース1年生								
科目名	バッグメイキング I Bb							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	金	講時	3・4	
担当教員①	喜田 風太	実務経験	革製品企画・製造、 バッグ企画・製造					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	・型紙基礎・バッグ制作(基本アイテム)							
到達目標	デザインと機能性の関係性を意識し、商品を想定した丁寧な製作ができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
型紙制作・ミシンの正確性等、総合的な技術から判断				○				
製品を意識して制作技術や制作手順を守ってモノづくりを理解できる				○				
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	ポストン型バッグ デザイン画 型紙制作		⑨	企業連携課題 デザイン画				
②	ポストン型バッグ 型紙制作		⑩	企業連携課題 型紙作成 生地裁断				
③	ポストン型バッグ 型紙制作		⑪	企業連携課題 組み立て 縫製				
④	ポストン型バッグ 生地裁断		⑫	企業連携課題 組み立て 縫製				
⑤	ポストン型バッグ 組み立て 縫製		⑬	企業連携課題 組み立て 縫製				
⑥	ポストン型バッグ 組み立て 縫製		⑭	企業連携課題 組み立て 縫製				
⑦	ポストン型バッグ 組み立て 縫製		⑮	企業連携課題 プレゼンテーション				
⑧	ポストン型バッグ プレゼンテーション							
持ち物	ミシン道具、型紙作成に必要な道具一式							
履修上の注意	バッグを作るうえでの基礎を学びます、今後応用する上でも基礎をしっかりと覚えておくことが重要です							

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース1年生								
科目名	シルバーワーク I a							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	8	週コマ数	4	
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	木 金	講時	1・2 3・4	
担当教員①	佐藤 由美	実務経験	彫金技法・デザイン指導及びそれに伴うプレゼンテーション指導					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュエリーデザイン基礎</li> <li>・ジュエリー制作(彫金)</li> </ul>							
到達目標	彫金技術を習得し、商品を想定した丁寧な製作ができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
課題を通して、問題発見・課題解決にフォーカスした説明ができる			○					
課題内容を把握できたうえで、サンプル商品として意識した創意工夫がある				○				
定められたスケジュールに沿って取り組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オリエンテーション</li> <li>・ 課題1: 金属加工基礎講座自習</li> </ul>		⑨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題10-2 オブラ商品の仕上げ、見直し</li> <li>・ 課題10についてグループ発表</li> </ul>				
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題2 糸鋸実習 直線を切る</li> <li>・ 課題3 糸鋸実習 切り抜き</li> </ul>		⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題11 ヤスリ実習1</li> <li>・ 課題11についてのプレゼンテーション</li> </ul>				
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題4 糸鋸実習 切り抜き(直角)</li> <li>・ 課題5 糸鋸実習 急カーブを切る</li> </ul>		⑪	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題13-1 商品を意識したブレスレット サンプル作成</li> </ul>				
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題6 糸鋸で習得した技術で作成1</li> <li>・ 課題6についてのプレゼンテーション</li> </ul>		⑫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題13-2 ブレスレット 商品サンプル完成後プレゼンテーション</li> </ul>				
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題7 糸鋸で習得した技術で作成2</li> <li>・ 課題7についてのプレゼンテーション</li> </ul>		⑬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題14-1 これまで習得した技法を使用した商品サンプルの作成</li> </ul>				
⑥	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題8 ロウ付けを学ぶ</li> <li>・ 課題8についてのプレゼンテーション</li> </ul>		⑭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題14-2 サンプル商品完成後プレゼンテーション</li> </ul>				
⑦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題9 バーナーワークを学ぶ</li> <li>・ 課題9についてのプレゼンテーション</li> </ul>		⑮	実技・プレゼン				
⑧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題10-1 オブラ商品のグループ協働作業内容についてのミーティング、作業</li> </ul>							
持ち物	厚手のエプロン(木綿等化繊以外)							
履修上の注意	遅刻欠席すると成り立たない授業内容になっています。社会人を見据え、課題期限と学習態度に特に留意して参加してください。							

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース1年生								
科目名	シルバーワーク I b							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	8	週コマ数	4	
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	木金	講時	3・4 1・2	
担当教員①	佐藤 由美	実務経験	彫金技法・デザイン指導及びそれに伴うプレゼンテーション指導					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュエリーデザイン基礎</li> <li>・ジュエリー制作(彫金)</li> </ul>							
到達目標	彫金技術を習得し、商品を想定した丁寧な製作ができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
課題を通して、問題発見・課題解決にフォーカスした説明ができる			○					
課題内容を把握できたうえで、サンプル商品として意識した創意工夫がある				○				
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・課題1: 金属加工基礎講座自習</li> </ul>		⑨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題10-2 オブラ商品の仕上げ、見直し</li> <li>・課題10についてグループ発表</li> </ul>				
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題2 糸鋸実習 直線を切る</li> <li>・課題3 糸鋸実習 切り抜き</li> </ul>		⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題11 ヤスリ実習1</li> <li>・課題11についてのプレゼンテーション</li> </ul>				
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題4 糸鋸実習 切り抜き(直角)</li> <li>・課題5 糸鋸実習 急カーブを切る</li> </ul>		⑪	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題13-1 商品を意識したブレスレット サンプル作成</li> </ul>				
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題6 糸鋸で習得した技術で作成1</li> <li>・課題6についてのプレゼンテーション</li> </ul>		⑫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題13-2 ブレスレット 商品サンプル完成後プレゼンテーション</li> </ul>				
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題7 糸鋸で習得した技術で作成2</li> <li>・課題7についてのプレゼンテーション</li> </ul>		⑬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題14-1 これまで習得した技法を使用した商品サンプルの作成</li> </ul>				
⑥	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題8 ロウ付けを学ぶ</li> <li>・課題8についてのプレゼンテーション</li> </ul>		⑭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題14-2 サンプル商品完成後プレゼンテーション</li> </ul>				
⑦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題9 パーナーワークを学ぶ</li> <li>・課題9についてのプレゼンテーション</li> </ul>		⑮	実技・プレゼン				
⑧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題10-1 オブラ商品のグループ協働作業内容についてのミーティング、作業</li> </ul>							
持ち物	厚手のエプロン(木綿等化繊以外)							
履修上の注意	遅刻欠席すると成り立たない授業内容になっています。社会人を見据え、課題期限と学習態度に特に留意して参加してください。							

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース1年生								
科目名	ショッププロデュース I B							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	火	講時	1・2	
担当教員①	吉高神 沙織	実務経験	縫製(服・雑貨)、ショップマネジメント、ブランディング、アクセサリ-/雑貨企画・製造					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	ショップ企画、運営、商品企画実習							
到達目標	グループで協働し、オブラの企画を行い、予定の期間営業できる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
自分の役割を通し、グループで協働運営することについて理解できている							○	
ショップ運営を経て、過程と結果について振り返り、自身の考えを伝える事ができる			○					
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	オリエンテーション/前期振り返り		⑨	店舗プランニング 商品管理・接客プラン・商品製作				
②	店舗プランニング 店舗運営基礎知識		⑩	設営				
③	店舗プランニング 情報収集・ペルソナ設定		⑪	店舗営業準備 週次ミーティング				
④	店舗プランニング SI計画・ショップコンセプト		⑫	店舗営業準備 週次ミーティング				
⑤	店舗プランニング 商品企画・商品化計画		⑬	店舗営業準備 週次ミーティング				
⑥	店舗プランニング 商品構成・VMD計画		⑭	振り返り・レポート作成				
⑦	店舗プランニング 販売促進		⑮	プレゼンテーション				
⑧	店舗プランニング 販売促進・商品製作							
持ち物	パソコン・ノート・筆記用具							
履修上の注意	それぞれの役割を通して、グループで運営し協働する大切さを学ぶ授業になります							

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース1年生								
科目名	ザッカデザイン I B							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	月	講時	1・2	
担当教員①	堀切 延	実務経験	ファッションデザイン、ドローイング(ファッション・雑貨)、バッグ企画・製造					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・K展企画書作成</li> <li>・デザイン画応用</li> </ul>							
到達目標	クライアントの要望に沿ったブランド企画、デザインを行い、企画書にまとめることができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
クライアント様の要望に沿ったコンセプトでブランドの企画書を作成できる				○				
商品企画の特徴と魅力を、効果的に発表することができる			○					
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	デザインテイストの分類、素材の分類		⑨	企画書の構成の完成度を高める				
②	商品企画書作成の基本、チーム作り		⑩	企画書の文章の完成度を高める				
③	企業様オリエンテーション		⑪	企画書のビジュアルの完成度を高める				
④	企画書作成 デザイン案検討		⑫	他チームと企画書を交換して添削、意見交換				
⑤	企画書作成 デザイン画作成		⑬	企画書の構成の完成度をさらに高める 販促物制作				
⑥	企画書作成 デザイン画作成		⑭	企画書の文章の完成度をさらに高める 販促物制作				
⑦	企画書、デザイン画作成 プレゼンリハーサル		⑮	企画書のビジュアルの完成度をさらに高め、販促物制作				
⑧	企業様中間プレゼン							
持ち物	パソコン、クロッキー帳、筆記具							
履修上の注意	グループのリーダーと書記を決めて、常にグーグルドライブで進捗状況を共有する							

2024年度 京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ハンドメイドコース1年生								
科目名	テキスタイルデザイン I							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	水	講時	3・4	
担当教員①	秋元 延子	実務経験	ファッションデザイン、テキスタイルデザイン、着物・和雑貨商品企画					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	テキスタイルデザイン基礎(インクジェット・シルクスクリーン)							
到達目標	テキスタイルデザインの手法、手順が理解できる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
テキスタイルデザインの特徴を理解し、使用目的に合った作品を作ることができる				○				
作品を発想のプロセスを含め、根拠を持って他者に伝えることができる			○					
定められたスケジュールに沿って取組み、積極的な姿勢で授業に参加できる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	オリエンテーション ウルトラファクトリーのライセンス取得		⑨	帆布小物のデザイン・生地デザイン パターンデザインの作成				
②	シルクスクリーン実習 デザインプランと版下デザイン作成		⑩	帆布小物のデザイン・生地デザイン ガーメントプリンターでプリント実習				
③	シルクスクリーン実習 版下デザイン作成		⑪	帆布小物のデザイン・デザイン画 PSを使用したトレースの基本				
④	シルクスクリーン実習 製版実習(ウルトラファクトリー)		⑫	帆布小物のデザイン・デザイン画 Aiを使用したトレースとテキストデザインの基本				
⑤	シルクスクリーン実習 製版実習(ウルトラファクトリー)		⑬	帆布小物のデザイン・デザイン画 ポーチのデザイン画作成				
⑥	帆布袋物のデザイン・生地デザイン ドローイング		⑭	帆布小物のデザイン・プリント生地 シルクスクリーンの解版・プレゼン準備				
⑦	シルクスクリーン実習 プリント実習		⑮	プレゼンテーション				
⑧	帆布小物のデザイン・生地デザイン スキャンと切り抜き							
持ち物	PC USBメモリー コピーカード 筆記用具 帆布などプリント用生地(適量)							
履修上の注意	シルクスクリーン実習について、ウルトラファクトリーのスケジュールにより日程が変更になる可能性があります。							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科ハンドメイドコース1年生								
デザイン	キャリアデザインⅡ							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数	集中	
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	集中	講時	集中	
担当教員①	武田 規央	実務経験	ファッションデザイン、雑貨デザイン、ブランディング、進路指導					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職活動に必要な知識、スキルの復習、習得</li> <li>・具体的な企業エントリーの実施、準備</li> </ul>							
到達目標	就職活動に必要な知識、スキルを再確認し、期間中に5社のエントリー実施ができる							
評価基準			評価対象 ※項目に○印					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
授業期間中に5社にエントリーできる (最終3月末15社エントリー)							○	
書類送付に必要な履歴書の基本形を完成できる			○					
自身のキャリア形成のために積極的に授業内のワークに取り組むことができる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	3/3 3講時 キャリアプログラム コースガイダンス、進路希望アンケート		⑨	3/5 3講時 キャリアプログラム 学内企業説明会				
②	3/3 4講時 キャリアプログラム 進路希望アンケート、進路活動記録記載		⑩	3/5 4講時 キャリアプログラム 学内企業説明会				
③	3/4 1講時 キャリアプログラム 求人検索①(学内企業説明会申し込み)		⑪	3/6 1講時 キャリアプログラム 学内企業説明会振り返り				
④	3/4 2講時 キャリアプログラム 求人検索②		⑫	3/6 2講時 キャリアプログラム 応募書類作成①				
⑤	3/4 3講時 キャリアプログラム 学内企業説明会準備①		⑬	3/6 3講時 キャリアプログラム 応募書類作成②				
⑥	3/4 4講時 キャリアプログラム 学内企業説明会準備②		⑭	3/24 3講時 キャリアプログラム エントリーサポート				
⑦	3/5 1講時 キャリアプログラム 学内企業説明会・直前準備		⑮	3/24 4講時 キャリアプログラム エントリーサポート				
⑧	3/5 2講時 キャリアプログラム 学内企業説明会							
持ち物								
履修上の注意	キャリアプログラム期間後に各コースで進路個人面談を実施します。							